

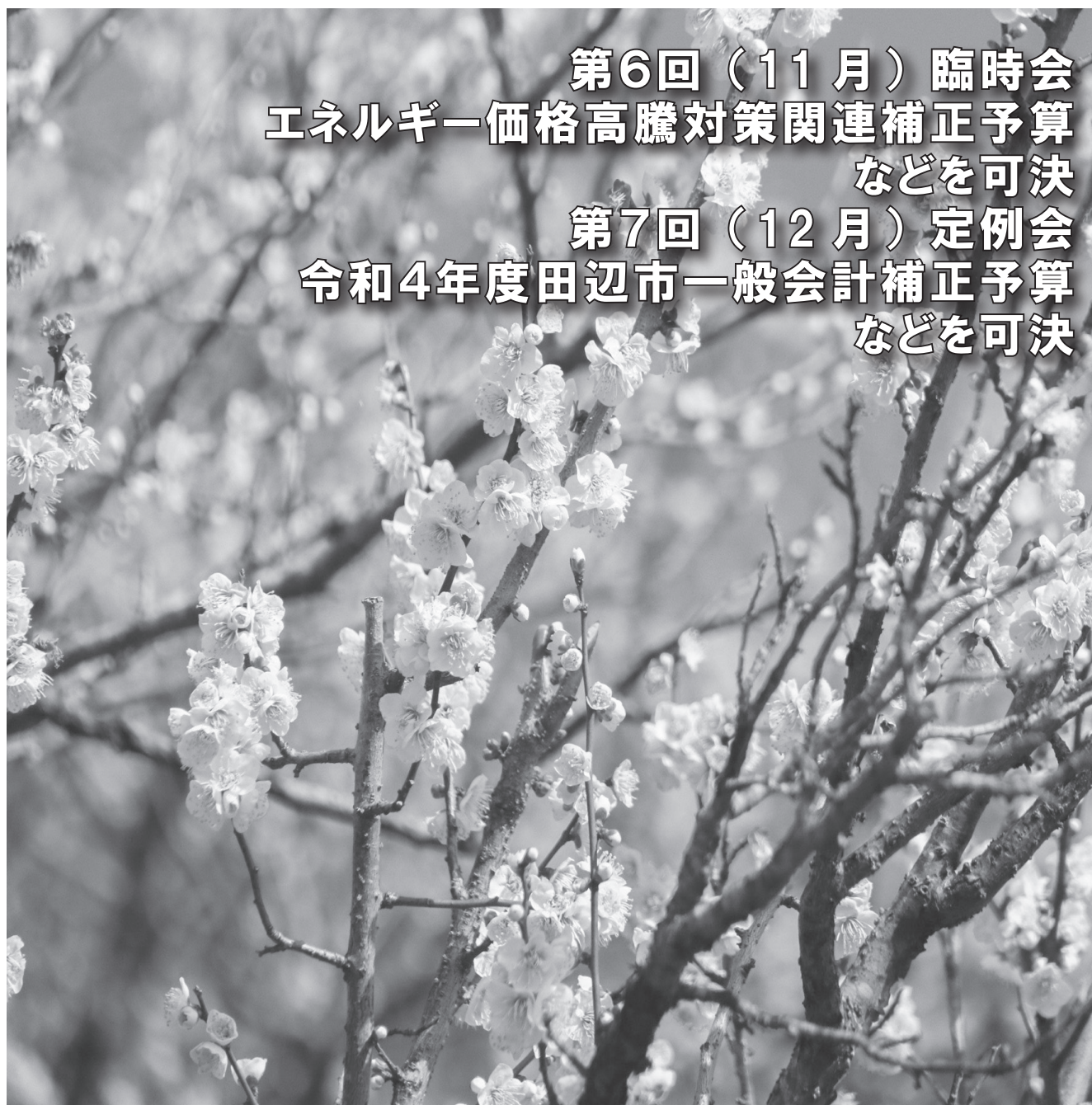
田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和5年
(2023年)

2 月号

第6回（11月）臨時会
エネルギー価格高騰対策関連補正予算
などを可決
第7回（12月）定例会
令和4年度田辺市一般会計補正予算
などを可決



【目次】

主な議案の内容、令和3年度決算
..... P 2
議決結果、採決賛否一覧 … P 3～4
一般質問ほか P 5～6
請願、視察研修報告 P 7
第1回（3月）定例会予定ほか … P 8

表紙の写真

2月から3月に咲く梅の花は、まだ寒い日が続くこの時期に、春の訪れを告げ、季節のやわらぎを感じることができます。

写真は、紀州石神田辺梅林の様子で、例年2月上旬から3月上旬まで開園されており、訪れた人々を楽しませています。

第6回（11月）臨時会

令和4年第6回（11月）臨時会を、11月7日に開催し、原油価格及びエネルギー価格等高騰に係る補正予算などを原案のとおり可決しました。

第7回（12月）定例会

令和4年第7回（12月）定例会は、11月29日から12月20日までの22日間の会期で開催し、「田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について」など、市長提出議案38件を全て原案のとおり可決（人事案件については、異議なし）しました。

その他に、委員会提出議案1件を可決したほか、「障がい者手帳の交付対象とならない難聴者の補聴器装着に対する請願」は、不採択としました。

また、本定例会では、12月8日及び9日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問を行いました。

なお、第5回（9月）定例会で各常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査となっていた令和3年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算議案等16件については、全て認定及び可決しました。

主な議案の内容

▽第6回（11月）臨時会

補正予算

●議案第1号

一般会計補正予算（第9号）

3億1820万円

・運送事業者等事業継続支援金

4150万円

原油価格高騰の影響を受けた事業者の事業継続を支援するため、車両燃料費相当額の一部を補助する。

▽第7回（12月）定例会

補正予算

●議案第23号

一般会計補正予算（第10号）

6億5732万8000円

・公共施設の光熱費等の増額

9068万円

エネルギー価格の高騰に伴い公共施設の光熱費や施設燃料費等が不足することから、予算を増額する。

●議案第38号

一般会計補正予算（第11号）

8920万円

・出産・子育て応援事業

8920万円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施する。

令和3年度 各種会計歳入歳出決算

総務企画委員会

各常任委員会での主な質疑についてお知らせします。

※委：委員からの質疑、市：市当局の答弁を表しています。

救急救命士の有資格者数と各救急隊への配備状況について

委 現在の状況と資格取得に向けた取組内容は。

市 救急救命士の資格を持つ者は、現在41名おり、現場活動を外れている者も合わせると全体で51名になる。9つある全ての救急隊に24時間体制で救急救命士を配備しており、このまま維持できると考えている。また、毎年1名は計画的に資格が取得できるよう研修所への派遣を行っている。

産業建設委員会

地域経済応援商品券事業について

委

事業成果は。

市 地域経済応援商品券の主な使用先はスーパー等の小売業や飲食店であった。換金額は約4億3000万円となっており、そこからの経済的波及効果も考慮すると、一定の成果があったものと認識している。

文教厚生委員会

タブレットを活用した授業について

委

今後どういった授業展開を考えているのか。

市 導入当初は、タブレットを使用して授業を展開していかねばならないという意識が強かったが、2年目以降は、授業の最後に自分の意見をクラスで共有するときに使用するなど、書く作業を中心とした授業展開やグループ活動、ペア学習で討論するという学習展開も残しつつ、タブレットを有効に活用した授業展開に変わってきている状況である。今後も、引き続き活用方法について研究を進めていきたい。

議決結果

第6回（11月）臨時会

件 名		議決結果
6臨議案第1号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第9号）	原案可決 （全会一致）

議決結果

第7回（12月）定例会

件 名		議決結果
5定議案第10号	令和3年度田辺市一般会計歳入歳出決算について	認定 （賛成多数）
5定議案第11号	令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	
5定議案第12号	令和3年度田辺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	
5定議案第13号	令和3年度田辺市介護保険特別会計歳入歳出決算について	
5定議案 第14号～23号 （10件）	令和3年度各種会計歳入歳出決算 田辺市分譲宅地造成事業特別会計・田辺市同和対策住宅資金等貸付事業特別会計・田辺市農業集落排水事業特別会計・田辺市林業集落排水事業特別会計・田辺市漁業集落排水事業特別会計・田辺市戸別排水処理事業特別会計・田辺市診療所事業特別会計・田辺市駐車場事業特別会計・田辺市木材加工事業特別会計・田辺市四村川財産区特別会計	認定 （全会一致）
5定議案第24号	令和3年度田辺市水道事業会計利益の処分及び決算について	可決及び認定 （全会一致）
5定議案第25号	令和3年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計利益の処分及び決算について	
7定議案第1号	田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決 （全会一致）
7定議案第2号	田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	
7定議案第3号	田辺市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決 （賛成多数）
7定議案第4号	地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決 （全会一致）
7定議案第5号	田辺市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	
7定議案第6号	田辺市職員の降給に関する条例の制定について	原案可決 （賛成多数）
7定議案第7号	田辺市手数料条例の一部改正について	原案可決 （全会一致）
7定議案第8号	田辺市子ども・子育て会議条例の一部改正について	
7定議案第9号	田辺市公民館条例の一部改正について	
7定議案第10号	田辺市立美術館条例の一部改正について	
7定議案第11号	工事請負変更契約の締結について（本宮小学校建築工事）	
7定議案 第12号～13号 （2件）	物品購入契約の締結について （田辺市CATVサブセンター自家発電機・ごみ分別指定袋）	
7定議案第14号	訴えの提起について	
7定議案 第15号～21号 （7件）	指定管理者の指定について 田辺市障害福祉サービス事業所古道ヶ丘・田辺市熊野の郷古道ヶ丘・田辺市熊野古道館・田辺市市街地活性化施設・紀伊田辺駅前駐車場・紀伊田辺駅前第二駐車場・紀伊田辺駅前自転車駐車場	
7定議案第22号	田辺市辺地総合整備計画の変更について	

※議案番号の前の「5定」は9月定例会、「6臨」は11月臨時会、「7定」は12月定例会を表しています。

※議案第〇号は市長提出議案です。

議決結果

第7回（12月）定例会

件 名		議決結果
7定議案第23号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第10号）	原案可決 （賛成多数）
7定議案第24号	令和4年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決 （全会一致）
7定議案第25号	令和4年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
7定議案第26号	令和4年度田辺市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	
7定議案第27号	令和4年度田辺市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	
7定議案第28号	令和4年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第2号）	
7定議案第29号	令和4年度田辺市駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	
7定議案第30号	令和4年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第1号）	
7定議案第31号	令和4年度田辺市水道事業会計補正予算（第2号）	
7定議案第32号	令和4年度田辺市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算（第1号）	
7定議案第33号	令和4年度田辺市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算について	認定 （全会一致）
7定議案 第34号～37号 （4件）	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 有本秀夫氏（再）・井潤芳記氏（再）・梅田茂氏（再）・九鬼聖城氏（新）	異議なし （全会一致）
7定議案第38号	令和4年度田辺市一般会計補正予算（第11号）	原案可決 （全会一致）
7定請願第1号	障がい者手帳の交付対象とならない難聴者の補聴器装着に対する請願	不採択 （賛成少数）
7定発議第1号	田辺市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原案可決 （賛成多数）

※議案番号の前の「7定」は12月定例会を表しています。※発議第〇号は議員・委員会提出議案です。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					大志会			栄新会		くまのクラブ		公明党		清新会		日本共産党	
		安達克典	市橋宗行	宮井章	尾花功	塚寿雄	浅山誠一	尾崎博文	松上京子	柳瀬理孝	北田健治	安達幸治	谷貞見	佐井昭子	加藤喜則	橘智史	福榮浩義	久保浩二	前田かよ
5定議案第10号～13号 ※議案名は議決結果参照	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	×	×
7定議案第3号、6号、23号 ※議案名は議決結果参照	可決	○	○	○	／	欠席	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	×	×
7定請願第1号 障がい者手帳の交付対象とならない難聴者の補聴器装着に対する請願	不採択	×	×	×	／	欠席	×	×	×	×	欠席	×	×	×	×	×	×	○	○
7定発議第1号 田辺市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決	○	○	○	／	欠席	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	×	×

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（北田健治）は議決に加わらないため斜線としています。
※副議長（尾花功）が議長の職務を行い、議決に加わらなかったため斜線としています。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

子どもの新型コロナウイルス感染症対策について 前田かよ議員

議 10月以降、県内の新規感染者は増加傾向で、10～19歳の割合が最も高く、次いで30～40代に感染が広がっている。現在市内の小児科はひっ迫状態で、発熱当日に診療・検査を受けることが困難となっている。

学校や地域での感染拡大を防ぐために、県が**抗原定性検査キット配布**の対象外としている中学生以下の子どもに検査キットを配布されたい。

市 県の検査体制との整合性が取れないため市単独での実施は難しいが、**抗原定性検査キット配布の対象年齢拡大を県に要望**してまいりたい。



民生委員・児童委員の現状や今後について 谷貞見議員

議 住民の抱える課題が複雑かつ多様化しており、委員の役割の重要性が増す一方、委員活動に対する負担感の増大といった理由で担い手の確保が難しくなっている。委員の負担軽減や活動のしやすさ、なり手不足の解消について当局の認識は。

市 本年12月1日の改選において、定数268名に対して24名の欠員となっている。委員の円滑な推薦につながるよう自治会や単位民生児童委員協議会と連携を深めるとともに、負担軽減については、民生児童委員協議会役員とも協議しながら研究していく。



本市管内の除草作業について 宮井章議員

議 作業量が増加し、労働力が減少する中、除草コスト削減への方策は。

市 全国の自治体に共通する大きな課題であるが、抜本的なコスト削減の方策を見出すことは非常に困難である。

議 除草作業については、労務対策の一面もあるため、**コスト削減を作業の効率化やコストの分配**に置き換えて考える必要もあるのではないかと。除草と防草効果のある安心安全な**温水除草機を導入**してはどうか。

市 特性や効果、職員の負担軽減や費用等について、多面的な視点から積極的な調査研究を行ってまいりたい。

議 使用事例は多数あるので、積極的な調査研究をお願いしたい。



水道事業経営について 柳瀬理孝議員

議 給水人口の逡減による収益の減少や大型設備の更新・耐震化工事等による費用の増加が見込まれるが、水道事業の経営状況と今後の見通しについて問う。また水道事業として、浄水場や配水池まで水を運ぶ際に小水力発電を活用する等新たな収入源を模索してみてはどうか。

市 水道事業経営は今すぐ不安定になる状況ではないが、将来的に収益は減少していく見込みである。近年、水道における小水力発電などを運用する自治体も出てきている中、新たな収入源について先進地の事例を参考に、研究を進めてまいりたい。



※編集の方針上、「だ」「である」といった文体に統一しています。

一般質問

ふるさと納税の寄附額増加に向けた 新たな取組について 浅山誠一議員

議 令和3年度の本市へのふるさと納税の寄附額は約1億2,000万円、市税の減少額（市民が他の自治体へ寄附）は過去最多の約8,500万円だった。寄附額から市税減少額と諸経費を引いた額はマイナス約2,177万円となり、寄附額増加に向けて共通返礼品の活用等の抜本的な対策を取るべきと考えるが、市の見解は。

市 これまでの考え方を基本におきながら、寄附していただく方々の想いや市内事業者の有益性、本市の産業振興や魅力の向上等、さらなる飛躍を目指し、効率的でより効果が高い取組になるよう検討を進めていきたい。



ヤングケアラーについて

加藤喜則議員

議 大人に代わって家族の世話や家事などを日常的に行っているヤングケアラーへの正しい理解と気づきにより、早期発見・支援につながると考える。今後、市としての具体的な取組は。

市 ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題などを理由に表面化しにくい構造ではあるが、社会全体の問題としての機運を醸成することが重要であり、学校や地域と連携し社会的認知度や理解度を深めるとともに、庁内外関係部署との連携を密に、今後の支援に努めてまいりたい。



不登校の現状と対策について

久保浩二議員

議 文部科学省の報告で、不登校児童・生徒数は9年連続で増加し、過去最多となっている。本市の不登校の状況とここ数年の傾向は。

市 2021年度は小中学校で78名と増加している。

議 不登校児童生徒への具体的支援策は。

市 家を出られない子どもたちへは3名の訪問支援員で対応している。

議 3名で十分対応できているのか。

市 毎年、県に対して増員を要望している。

議 市として独自に支援員の増員はできないのか。

市 市独自での支援員配置の研究を進めたい。



◇ 一部事務組合議会議員の選出について

一部事務組合議会議員の補欠選挙を行い、それぞれ次のとおり選出されました。

○ 公立紀南病院組合議会議員（1人） 佐井 昭子
○ 田辺市周辺衛生施設組合議会議員（1人） 加藤 喜則

※一部事務組合とは、2つ以上の自治体が共同で事務を行うために設置した特別地方公共団体（地方公共団体の組合）です。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

12月定例会に 提出された請願

次の請願が提出され、所管の文教厚生委員会で審査を行い、本会議で採決した結果、賛成少数により不採択となりました。（賛否については4ページに記載）

◆請願名

障がい者手帳の交付対象とならない難聴者の補聴器装着に対する請願

◆請願者

全日本年金者組合和歌山県本部
田辺・西牟婁支部

支部長 小谷 邦男

◆紹介議員 久保 浩二

◆請願書要旨

加齢による難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設するため、地方自治法第99条による意見書を提出してください。

障がい者手帳を交付されない中等・軽度難聴者の補聴器着用について医療保険を適用するよう国に働きかけてください。

障がい者手帳を交付されない中等・軽度難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を創設してください。

文教厚生委員会委員長報告抜粋

本市における難聴者への支援の取組について、当局に説明を求めたのに対し、「身体障害者手帳が交付されている聴覚障害者の方に対しては、補装具として補聴器を交付しているほか、障害者手帳の交付対象とならない18歳未満の難聴児の方に対しては、県の事業において補聴器購入費の助成事業も実施している」との説明がありました。

さらに、委員から、うつ病や認知症などの原因となるフレイルの予防として、難聴に対する補聴器の必要性について説明を求めたのに対し、「難聴になると、人とのコミュニケーションが図りにくなり、社会とのつながりが希薄になることでフレイルに陥るということは考えられる。ただ、補聴器によって認知機能の低下を予防できるかについて、最終的な因果関係はまだ分からない部分があると思われる」との答弁がありました。

このほか、委員から、65歳から74歳の3人に1人が、75歳以上の約半数が難聴に悩んでいるとの学術論文もある中、低所得者の高齢者の方々にとっては大変切実な問題であり、日常生活だけでなく、社会参画する上でも、難聴者にとって欠かせない補聴器の購入に対する国や市町村の支援は、今後ますます必要になってくるとの意見がありました。

その一方で、委員から、高齢難聴者に対する補聴器購入の助成は、日常生活の質の向上や認知症の危険因子を軽減するという意味で有効であると考えるが、財源などを含めた様々なことを精査する必要がある、まずは国における補助制度の創設を進めることが重要であるとの意見もありました。

当委員会として、請願者の願意を真摯に受け止め議論を交わし、採決を行った結果、本請願については、賛成少数により不採択とすることに決しました。

視察研修報告

常任委員会では、市政の発展・住民福祉の増進のため、他の自治体などの先進的な取組等について、行政視察を実施しています。

◇総務企画委員会

◆日程 令和4年10月31日～11月1日

◆視察内容

- ①和歌山県太地町
- 【小型自動運転車の実用化について】
- ②大阪府泉南市
- 【PFIについて】
- ③奈良県奈良市
- 【奈良市ポイント事業について】

◇産業建設委員会

◆日程 令和4年10月24日～25日

◆視察内容

- ①和歌山県かつらぎ町
- 【農林大学校の取組について】
- ②和歌山県有田川町
- 【果樹試験場の取組について】
- ③和歌山県串本町
- 【水産試験場の取組について】

◇文教厚生委員会

◆日程 令和4年10月26日～27日

◆視察内容

- ①京都府京田辺市
- 【さんさん山城の取組について】
- ②大阪府枚方市
- 【ハイブリッド型授業について】

議 会 活 動 日 誌

令和4年 11月	【2日】議会運営委員会
	【7日】臨時会、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会
	【8日】議員研修会
	【24日】議会運営委員会
	【29日】定例会（1日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会
12月	【8日】定例会（2日目）、議会運営委員会
	【9日】定例会（3日目）
	【12日】産業建設委員会、文教厚生委員会
	【13日】総務企画委員会
	【14日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
	【20日】定例会（4日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会
令和5年 1月	【12日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市新屋敷町1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

E-mail:gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>



◀ こちらからもホームページにアクセスできます

次の「市議会だよりの」

5月号

（第1回（3月）定例会の報告）

令和5年第1回（3月）定例会の会期日程（予定）

第1回（3月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
2	27	本会議1日目（現年度補正予算等関係議案及び新年度予算等関係議案の提案説明）
	28	本会議2日目（新年度予算等関係議案の提案説明の続き、現年度補正予算等関係議案に対する質疑及び委員会付託）
3	2・3	常任委員会（現年度補正予算等関係議案の審査）
	10	本会議3日目（現年度補正予算等関係議案に係る委員長報告、議案審議、一般質問）
	13	本会議4日目（一般質問）
	14	本会議5日目（一般質問、新年度予算等関係議案に対する質疑及び委員会付託）
	15～17・20	常任委員会（新年度予算等関係議案の審査）
	24	本会議6日目（新年度予算等関係議案に対する委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、3月24日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。
今号が皆様の手に届くころには、2月に入っているころでしょうが、お許しください。
コロナ禍で本年も消防出初式が中止となりました。消防団員の私としては田辺市の全消防団が参加しての一斉放水が見られないことはとても残念で、来年こそはと願うばかりです。
本年から『成人の日』記念式典が、成年年齢引下げに伴い「二十歳を祝う式典」と名称を変え執り行われました。まだまだ、違和感があります。20歳の門出を旧友たちと共に祝い、素晴らしい未来へ巣立つて欲しいと思います。
3月には待ちに待った「第61回全日本花いっぱい田辺大会」が開催されます。
私も関係先のお手伝いで、地元産の魚介類の販売に参加する予定です。「花より団子」かと怒られるかもしれませんが、市民の皆様と共に盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

広報委員会

委員長
副委員長
委員

〃 〃 〃 〃

松上 京子
前田 かよ
加藤 喜則
谷 貞見
柳 理孝
橋 智史
安達 克典

（橋）